

# 9月 栄養課だよ!



～9月の行事食「お月見」～

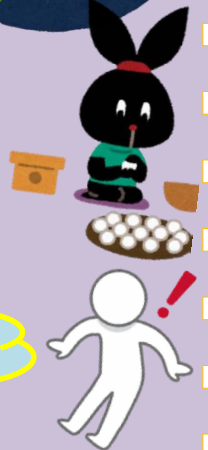


## メニュー

- 炊き込みごはん
- 月見ハンバーグ
- ツナサラダ
- すまし汁 月見ようかん



うさぎに見えるかな?



## ○9月の集団栄養教室「糖尿病」○



## メニュー

- ・低GIちらし寿司
- ・ヘルシー肉団子
- ・食物繊維たっぷりサラダ
- ・ヘルシーソースグラタン
- ・お砂糖カットデザート



今月も約 20 名程の患者様が参加してくださいました m(\_)\_m

今回は臨床検査技師の先生から、糖尿病の血液検査の見方などについて詳しくご説明がありました。具体的な例も出して頂き、患者様もとても分かりやすく大きく頷かれている様子が印象的でした!

次回 10月27日(火)の集団教室は「脂質異常症」についてです。

外来の患者様もご利用いただけますので、詳細は病院までお気軽にお問い合わせください♪



HbA1cはごまかされない!

たかしさん

朝ごはん食べてないです

血糖値 80  
HbA1c 8.2  
血糖値は低いです  
HbA1cは高い!

みゆきさん

朝ごはん食べてきました

血糖値 160  
HbA1c 4.3  
血糖値が少し高いです  
HbA1cは低い

なぜHbA1cが下がらないの!



赤血球の寿命は約120日(約4ヶ月)  
HbA1cはなかなかなくなりません





## 今月の栄養課



### ★エレンタールの飲み方アレンジ試飲会開催★

クローン病加療で入院中の患者様より、退院前栄養指導の際に「これからもエレンタールを飲み続けるのに、こんなまずいと続けられない～(；口；) 処方されても全部飲める自信がない…何かいい方法はないですか？」とのご質問を頂きました。

私達スタッフも、フレーバーを入れたり、ゼリーやムース形態にするぐらいの方法しか思いつかず、良い方法をご提案できることなくその患者様は退院を迎えてしまいました。

そこで、NSTメンバーや薬剤部の皆様と共にエレンタールの美味しい飲み方を探る為、患者様が容易に購入可能な市販飲料を組み合わせた試飲会を行いました！

### 《試飲会の様子♪》



これ！なかなかイケる！



何が合うかなあ…

結果…

「カルピス+エレンタール」「ピーチネクター+ヨーグルトフレーバー+エレンタール」の組み合わせが一番飲みやすい！との結論に至りました o(\*^▽^\*)o

その他にも、「コンソメフレーバー入りエレンタールの中に野菜を入れて冷製スープ」、グレープフルーツフレーバーが人工的な味で苦手な方には「ピンクグレープフルーツジュースでエレンタールを溶いて飲む」等様々な意見が出ていました。

フレーバー単独で無理なく飲めるのであれば良いのですが、それでも飲みにくいとお声を入院中の患者様から度々耳にします。入院中だけならまだしも、退院後も引き続き毎日飲用される患者様にとってはこれほど苦痛なものはないと思います。エレンタールはそもそも医薬品であり、お食事とはまた別の考え方が必要なところではありますが、患者様のQOL維持の為に、質問を頂いた時に多くの情報やアイディアを提供できる医療スタッフでありたいと思います！



9/11(金) NSTディレクターも務めておられる医療法人協和会 第二協立病院の **看護師・松末美樹先生** にお越し頂きました！

当院 6F会議室にて 17:00～「NSTを実践するために必要なこと～看護師が行う栄養管理を中心に～」というテーマで勉強会が開催されました。



就業時刻終了後にも関わらず、約 70 名程の職員に参加頂きました！

松末先生のこれまでの経験をもとに、院内でのNSTのあり方や病棟の看護師の関わり方について非常に分かりやすく具体的な説明をして頂きました。また当院の褥瘡患者様の症例についても検討・提案頂きました。参加頂いた職員の方々にも大変好評で、たくさんの感想を頂戴しました♪



< 勉強会アンケートより一部抜粋 >

- 改めて看護とは何か…を振り返ることができた。  
また栄養管理の必要性を学んだので、臨床で活かせるようになりたい。
- チームで各々の職種が専門知識を持って、患者さんの方針を決めていくことになりませんが、「同じ考え」を共有して対応していかないといけないと改めて感じました。
- NSTへの興味が深まった。患者の症状だけでなく、栄養についても観察していきたい。



今後の当院でのNST活動や病棟での栄養管理に役立てていきたいと思っております！  
松末先生、貴重なお時間を大変ありがとうございました！

《今月のセミナー参加状況》

日付	セミナー名
9/19(土)	第 10 回大阪NST研究会「リハビリ栄養の真髓」
9/27(日)	大阪腎臓病シンポジウム～透析導入を遅らせるために～

